

こどもラボレーション



スクールサポーター
(臨床心理士)
小林 真理

客観的に知るこども

子どもの成長の様子を知るため、あるいは得意な点、不得意な点を知るための手段として、「知能検査」と言われるものがあります。これらは比較的大きな病院の小児科において、診察の一環として行われるものです。教育現場においても臨床心理士などによって、同じ内容の検査が行われることもあります。

軽井沢町の場合、教育現場で検査を行うには、保護者の承諾と申請書の提出が必要になります。最近の傾向としては、子どもの特徴を知って対応策を講じたい場合、家庭で子どもを理解を深めたいという場合などに検査に至ることが多いように感じます。いずれにしても、保護者の意向を無視して検査が行われるということはありません。

「ここからご紹介するケースは、子どものことを理解して、より良い関わりをしたい、と考えて検査を申し込まれたご家庭です。実際にどのようなことを感じたのか、今回は了承を得て、伺ったお話を掲載させていただきます。」

検査を受けようと思ったのはどうして? 「気が散りやすい、指示したことが分かっていないのかなと感じることがあり、どんな性格なのか客観的に知りたいなと思ったためです。」

結果を知ってどう思いましたか? 「その際に〇〇をすることが得意だよとか、そういう行動は△△だからだったんだねと説明をしてくださったのでとても分かりやすく、子どもの特徴を理解することができた気がします。子どもなりに自分の中でどうすれば効率よくできるかをちゃんと考えて進めているのだなと感じました。」

時間が経ってみて今、感じることは? 「今まではただ子どもの行動に対してイライラして注意するばかりでしたが、この子の特徴なのだなと思うことでも、心にも少し余裕を持てるようになった気がします。」

「これから検査を行う家庭に向けて一言あれば…」悩みのない子育てはないと思います。お子さんの行動や性格をどうしてだろう…と思うことがあれば、知能検査を受けてみるのも子育ての手助けの一つになると思います。今ではもっと早く受けたいればよかったなと思っています。」

全ての保護者の方が、同じように受け止められることはないでしょうし、検査の結果を受け入れられないままの方もいらっしゃるでしょう。

ある中学生は次のように話していました。「親がいい意味だと納得、悪い意味だとあきらめてくれたから、コミュニケーションがとりやすくなった。結果が親と自分の共通のツールになった。親が自分のことをわかってくれて、視点が広がった。なかなか自分だけじゃ伝えられないし、わかってもらえなかったから、検査をやってよかった。」

親子であつても、個々の人間です。みんなが検査をする必要はありませんが、お互いの理解を深めるきっかけとして、客観的に知るといふ手段もあることを知っておくのもいいですね。

『子育て』を応援してください

●臨時職員募集

職 種	保育士
資 格	65歳以下で保育士の資格を有する方
採用期間	平成30年9月30日(日)まで (6か月更新可)
勤 務	7時30分～19時 (シフト制)
休 日	週休2日 (休日出勤あり) 年末年始
給 与	日額 8,050円 手当 120,750円/回 (12月)
待 遇	通勤費支給(規定有) 社会保険加入

●パート・登録保育士募集

時 給	1,000円 (7時30分～8時30分および、 16時30分～19時 100円上乘せ)
資 格	65歳以下で保育士の資格を有する方
採用期間	平成30年9月30日(日)まで (6か月更新可)



【問い合わせ】 こども教育課 児童係 ☎45-8672